

「夢見るジュニアホッケー教室 in 薩摩川内」実績報告書

趣 旨：九州ブロックの小学生、地元の中学生ホッケー選手の競技力向上とホッケー競技の普及のため、ホッケーオリンピック/日本代表選手より、ホッケーの楽しさを伝えると共に世界に羽ばたく選手の育成につなげる。

なお、本事業は新型コロナウイルス感染拡大防止対策を講じた上で実施する。

会 場：樋脇屋外人工芝競技場 （小雨決行）

主 催：（公社）日本ホッケー協会

主 管：鹿児島県ホッケー協会、薩摩川内市ホッケー連盟

後 援：薩摩川内市、薩摩川内市体育協会

期 日：令和3年11月27日（土）、28日（日）

27日（土） 9:30～12:00 中学生の部（リズムトレーニング、教室、ゲーム）

27日（土） 13:00～17:00 小学生の部（教室、じゃんけん大会、ゲーム）

28日（日） 9:00～12:00 小学生の部（リズムトレーニング、ゲーム）

講 師：山口裕之（柔道整復師、ホッケーU18男子日本代表トレーナー）
浅野祥代（日本代表、ロンドン・リオ・東京オリンピック出場）
津田志穂（元日本代表、ロンドンオリンピック出場）

参加料：無 料

参加者数：2日間53名

（内訳）初日：中学生8名（男子6名、女子2名）

小学生45名（男子31名、女子14名）

2日目：小学生45名（男子31名、女子14名）

【所感・評価】

コロナ禍での開催となりましたが、参加者には2週間前から体調チェック等を行い、感染防止対策を講じたうえで実施しました。

この2年間、小・中学生は九州大会や全国大会等が中止となっけてしまい、日々の練習のみでモチベーションを維持する事がなかなか困難な状況の中で、この「夢見るジュニアホッケー教室」は、とても魅力的な企画となりました。

今回は、U-12九州ブロック選考会を同時開催したこともあり、九州ブロックから45名の小学生の参加があり、リズムトレーニングやオリンピック選手に直接指導をして頂くこととで、スキルアップにつながったと感じました。

今後、九州のホッケーのレベルアップを図り、九州から多くのオリンピック選手を輩出できるよう、継続して普及と強化に取り組んでいきます。



